

第50期 報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

いい空間には、いいパーティションがある。



Contents



株主の皆様へ……………P1

当社製品について……………P3

最近の納入事例
／新製品紹介……………P4



トピックス……………P5

財務ハイライト……………P7

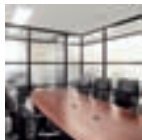
財務諸表……………P9



グループ会社……………P11

会社概要……………P12

株式情報……………P13



販売ネットワーク……………P14



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当社は平成22年3月31日をもって第50期を終了いたしました。ここに当期の報告書をお届けし、その概況等につきましてご報告させていただきますので、ご高覧のほどお願い申し上げます。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月

代表取締役社長

塚本幹雄

□当期の状況

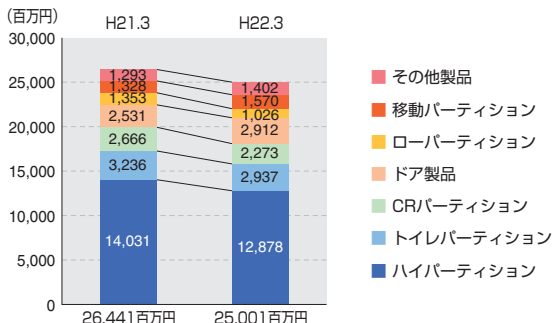
当期におけるわが国経済は、一昨年来の世界的な金融危機が及ぼした混乱が収束し、輸出関連企業を中心に業績が回復し、景気は底ばいの兆しが見られております。

間仕切業界につきましては、想定を上回る市場の縮小、競争激化による販売価格の下落等、厳しい状況が続いております。民間企業が設備投資を控えたこと等から需要が低迷しておりますが、東京地区では需要の回復が見られました。

このような情勢のもと、当社は営業部門の強化を進め、新規顧客の開拓や既存顧客への提案営業による受注の拡大、顧客ニーズに適應する製品の開発等、積極的に取り組んでまいりました。しかし、建築工事の需要減少等による市場縮小や競争激化は想定以上に厳しく、当期の連結業績は、次の通りとなりました。

□当期の連結業績		前年同期比
売上高	250億01百万円	5.4%減
売上総利益率	31.7%	2.3P減
営業損失	12億66百万円	—
経常損失	11億61百万円	—
当期純損失	31億41百万円	—

□品目別売上高



□今後の見通し

今後の見通しにつきましては、日本経済は一部で回復の兆しが見られておりますが、引き続き不透明な状況であることが予測され、建築市場に悪影響を及ぼす可能性も考えられます。

こうしたなか、当社グループといたしましては、より一層お客様のニーズに合った製品とサービスの提供で差別化を図り、利益確保を最重点に置いて、経営体質の改革に邁進する所存であります。

平成23年3月期連結業績の見通しは次の通りです。

□平成23年3月期連結業績予想		前年同期比
売上高	261億00百万円	4.4%増
営業利益	1億50百万円	—
経常利益	1億50百万円	—
当期純利益	1億00百万円	—

□中長期的な取組み

当社は、「品質至上・お客様第一主義」の経営理念に基づき、「お客様の満足と感動が付加価値の増大につながる」という認識のもと、お客様に喜んでいただけることを最重要テーマとして経営戦略を展開しております。

これからも企業価値の源泉を踏まえ、以下の諸施策を通じて更なる企業価値の向上に努めてまいります。

- ①重点顧客に特化し、当社を継続してご愛用いただく「生涯顧客作り」を推進してまいります。
- ②受注から生産、施工における徹底したロス排除により、総原価の低減と業務効率の向上に努めてまいります。
- ③需要の拡大が見込まれる中国において、当社グループの企業間連携、補完、交流を積極的に行い、パーティションの拡販を行ってまいります。
- ④社員一人ひとりが、常に高い目標に挑戦する社内風土の醸成に努めてまいります。

■当社製品について

快適空間・機能空間の創造

当社が目指しているのは、気持ちのいい空間・使いやすい空間を創造し、ご提供することです。

空間を構成するモノや要素はたくさんあります。

そのなかでもパーティションの果たす役割は大きくなり、その存在感を高めています。

「いい空間には、いいパーティションがある。」

コマニーはパーティションを通じて、今後もあらゆる空間に貢献していきます。

Office

オフィス空間

●オフィスビル ●テナントビル



快適空間 機能空間 の創造

Factory

工場空間

●各種工場 ●研究所



Public

公共空間

●庁舎、会館 ●美術館、博物館
●駅、空港 ●ホテル ●金融機関 ●各種店舗



Hospital & Welfare

医療・福祉空間

●総合病院、福祉施設
●高齢者施設、養護施設



Educational

学校空間

●小、中、高等学校、大学
●専門学校、養護学校 ●幼稚園、保育園





●物件名 小松市立丸内中学校 様
◇納入製品 「木製学校用パーティション、木製学校用移動パーティション、
クリーンブース堅牢仕様パネル」

小松市立丸内中学校様には、教室、図書室、理科室等の特別教室の間仕切りとして、木製学校用パーティションを納入させていただきました。玄関前のラウンジに設置した木製学校用移動パーティションは、必要に応じてオープンスペースにしたり、仕切ったりすることが可能です。木製学校用パーティションは、生徒たちの心に落ち着きや安らぎを与えることができ、木のぬくもりに包まれた快適な学習空間をご構築いたします。



●物件名 大阪市内オフィス 様
◇納入製品 「シースタイル」

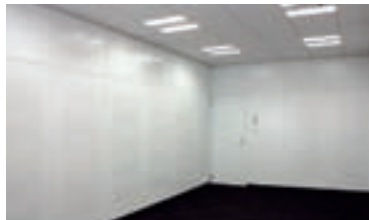
こちらのオフィスでは、社員同士がもっと気軽にプレゼンやディスカッションができるように、ミーティングスペースにシースタイルを設置させていただきました。プロジェクターやホワイトボードを設置して、今まで以上に社内のコミュニケーションをスムーズにしています。中央に設置したスクリーンは移動させることができ、大部屋にしたり、2つの部屋にしたりと柔軟にスペースを変化させることが可能です。(写真は開放した状態)



●物件名 株式会社ウエマツ 様
◇納入製品 「プリディア、クリーンブース・ベーシック」

株式会社ウエマツ様では応接室とTV会議室を設置するにあたり、ガラスパーティションをご要望されていました。そこで、コマーニーでは遮音効果に優れた、プリディアのツインガラスタイプをご提案し、実物を見るために東京ショールームまでお越しいただき、ご採用いただくことになりました。応接室、TV会議室ともに高級感のある仕上がりになり、お客様に大変喜んでいただいています。

●新製品紹介／高性能吸音パネル「キューパネ」



工場はじめ、オフィス、医療施設など様々な空間で「音の快適化」に対するニーズが高まりつつあります。高性能吸音パネル「キューパネ」は、パネル表面及び内部に小さな穴を開けることで、音エネルギーを熱エネルギー等に変換して吸音します。また、従来の吸音パネルに比べ、吸音性だけでなく、遮音性をもあわせもつことが大きな特長です。優れた吸音・遮音性能によって、音を調整することができ、プライベートな会話を守りつつ、より会話が聞き取りやすい、快適な空間を実現いたします。

●2009年 新商品発表会を開催



2009年秋に、当社の東京・大阪・名古屋ショールームで開催された新商品発表会は、大盛況の中、無事に終了いたしました。

快適空間を創造する“新しい提案”と、主力商品の“魅力アップ・機能の充実”をテーマに、グラフィットパネル、シースタイル、キューバネ、ビューチェンジガラスパネル等を展示いたしました。

来場者数は昨年を上回るとともに、近県、遠方からも多くのお客様にお越しいただきました。

●ホテル・飲食店業界に、換気扇工事が不要な分煙ブースをアピール



当社では、2010年2月23日～26日に東京ビッグサイトにおいて開催された「HCJ2010」に、コムテンポを活用した分煙ブースを出展いたしました。

出展のメインテーマは「分煙トータルソリューション」。日本たばこ産業株式会社様、他8社によるコラボレーションで、さまざまな形での分煙のあり方を紹介いたしました。2010年4月より、神奈川県にて「受動喫煙防止条例」の施行が予定されていたこともあり、ホテルや飲食業界関係者を中心に注目を集めました。

当社が出展したブースの特長は、換気扇工事が不要なこと。煙の有害成分はもちろんの事、においも強力にとることができる喫煙室用脱臭機との組み合わせで換気扇が確保できない場所でも、効果的な分煙スペースの設置が可能となっています。

おかげさまで、展示会終了後も、分煙に関するお問い合わせを多くいただいています。

●新事業部のご紹介

平成22年4月1日に新設した事業部をご紹介します。

■商空間創造事業部

商空間創造事業部は、施工や移設が簡単にできるユニット店舗「コムテンポ」を通し、商業施設にご提案を行う新しい事業部です。

遊休スペースの有効活用、ミニマムショップや厨房レスショップといった多様な店舗スタイル展開を、ハイスピードでフレキシブルに実現いたします。

カフェ・コンビニ・洋菓子店・薬局等のフランチャイズを展開しているお客様が駅やショッピングセンター、病院、オフィスのエントランス等に、手軽に出店できるようにお手伝いいたします。



■ECO事業部

ECO事業部は、パーティションのあり方を消費から循環に転換させる環境負荷低減モデルのご提案を行う新しい事業部です。

当社の不燃パーティションをベースとした新製品を取り扱い、パーティションのリユース性を市場に訴え、展開してまいります。

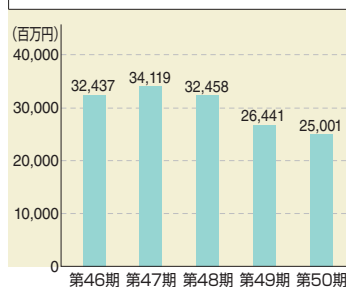


■財務ハイライト

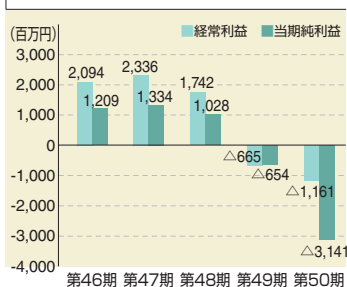
●連結財務ハイライト

回次 (決算年月)		第46期 (平成18年3月)	第47期 (平成19年3月)	第48期 (平成20年3月)	第49期 (平成21年3月)	第50期 (平成22年3月)
売上高	(百万円)	32,437	34,119	32,458	26,441	25,001
経常利益	(百万円)	2,094	2,336	1,742	△665	△1,161
当期純利益	(百万円)	1,209	1,334	1,028	△654	△3,141
総資産額	(百万円)	31,772	33,216	31,756	29,332	26,367
純資産額	(百万円)	21,806	23,188	23,634	20,927	17,174
1株当たり純資産額	(円)	2,041.69	2,123.85	2,164.78	2,224.34	1,929.78
1株当たり当期純利益	(円)	111.09	124.61	94.22	△65.13	△338.88
自己資本比率	(%)	68.6	69.8	74.4	71.3	65.1
自己資本利益率	(%)	5.7	5.9	4.4	△2.9	△16.5
株価収益率	(%)	16.3	14.5	13.8	△11.4	△2.6

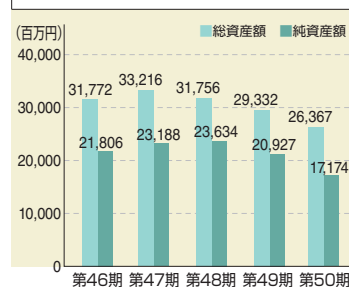
売上高



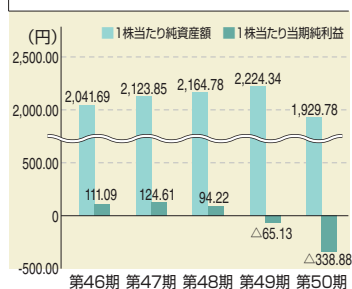
経常利益・当期純利益



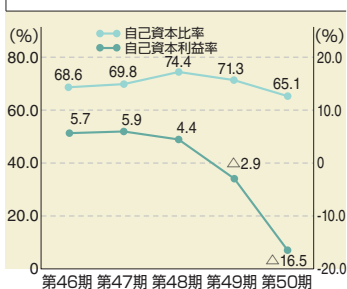
総資産額・純資産額



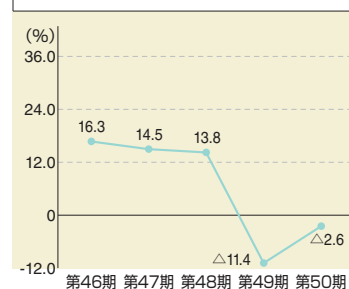
1株当たり純資産額・1株当たり当期純利益



自己資本比率・自己資本利益率



株価収益率

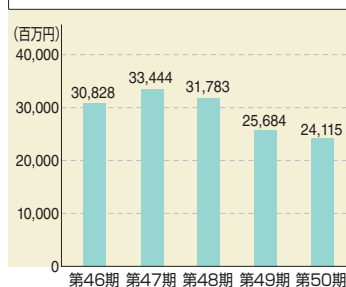


(注) 経常利益および当期純利益、1株当たり当期純利益の(△)は損失を表しております。

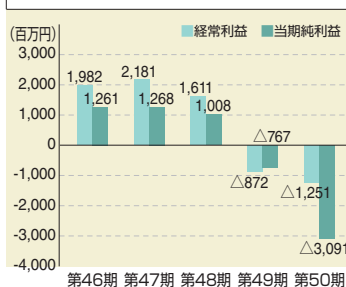
●個別財務ハイライト

回次 (決算年月)		第46期 (平成18年3月)	第47期 (平成19年3月)	第48期 (平成20年3月)	第49期 (平成21年3月)	第50期 (平成22年3月)
売上高	(百万円)	30,828	33,444	31,783	25,684	24,115
経常利益	(百万円)	1,982	2,181	1,611	△872	△1,251
当期純利益	(百万円)	1,261	1,268	1,008	△767	△3,091
総資産額	(百万円)	31,822	33,295	31,634	29,676	26,581
純資産額	(百万円)	22,518	23,785	24,202	21,592	17,860
1株当たり純資産額	(円)	2,108.52	2,178.51	2,216.80	2,294.97	2,006.84
1株当たり当期純利益	(円)	116.02	118.44	92.41	△76.41	△333.47
自己資本比率	(%)	70.8	71.4	76.5	72.8	67.2
自己資本利益率	(%)	5.8	5.5	4.2	△3.4	△15.7
配当性向	(%)	18.1	20.3	30.3	—	—

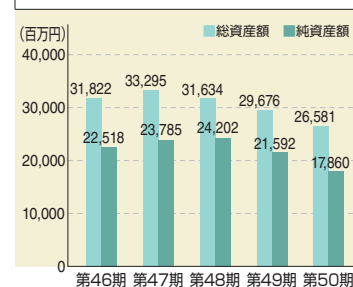
売上高



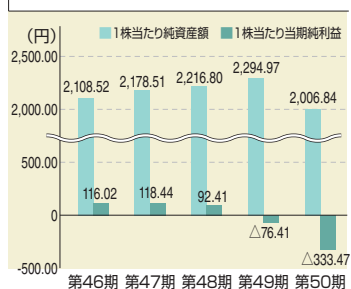
経常利益・当期純利益



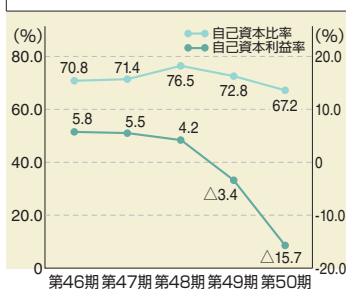
総資産額・純資産額



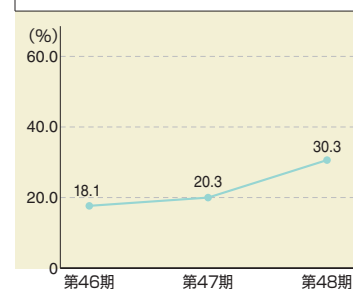
1株当たり純資産額・1株当たり当期純利益



自己資本比率・自己資本利益率



配当性向



- (注) 1. 経常利益および当期純利益、1株当たり当期純利益の(△)は損失を表しております。
2. 第49期および第50期の配当性向については、1株当たり当期純損失であることから、記載しておりません。

■財務諸表

●連結財務諸表（要約）

連結損益計算書

（単位：百万円）

科 目	当 期 (H21.4～22.3)	前 期 (H20.4～21.3)
売上高	25,001	26,441
売上原価	17,075	17,446
売上総利益	7,925	8,995
販売費及び一般管理費	9,192	9,465
営業損失(△)	△1,266	△470
営業外収益	262	113
営業外費用	157	308
経常損失(△)	△1,161	△665
特別利益	—	1
特別損失	18	232
税金等調整前当期純損失(△)	△1,179	△896
法人税、住民税及び事業税	101	63
法人税等追徴税額	145	—
法人税等調整額	1,714	△305
当期純損失(△)	△3,141	△654

連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	当 期 (H22.3.31)	前 期 (H21.3.31)
資産の部		
流動資産	15,648	16,722
固定資産	10,719	12,609
資産合計	26,367	29,332
負債の部		
流動負債	3,987	3,681
固定負債	5,205	4,722
負債合計	9,193	8,404
純資産の部		
株主資本	17,171	21,010
資本金	7,121	7,121
資本剰余金	7,412	7,412
利益剰余金	3,584	7,957
自己株式	△947	△1,481
評価・換算差額等	3	△82
その他有価証券評価差額金	77	20
土地再評価差額金	226	226
為替換算調整勘定	△300	△329
純資産合計	17,174	20,927
負債純資産合計	26,367	29,332

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科 目	当 期 (H21.4～22.3)	前 期 (H20.4～21.3)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△529	△65
投資活動によるキャッシュ・フロー	△398	△530
財務活動によるキャッシュ・フロー	△315	△234
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△92
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,239	△923
現金及び現金同等物の期首残高	4,445	5,368
現金及び現金同等物の期末残高	3,206	4,445

連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等				純資産 合 計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
H21.3.31残高	7,121	7,412	7,957	△1,481	21,010	20	226	△329	△82	20,927
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△253		△253					△253
当期純損失			△3,141		△3,141					△3,141
自己株式の取得				△443	△443					△443
自己株式の消却			△977	977						—
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額（純額）						56		28	85	85
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△4,373	534	△3,838	56	—	28	85	△3,753
H22.3.31残高	7,121	7,412	3,584	△947	17,171	77	226	△300	3	17,174

●個別財務諸表（要約）

損益計算書

（単位：百万円）

科 目	当 期 (H21.4～22.3)	前 期 (H20.4～21.3)
売上高	24,115	25,684
売上原価	17,210	17,645
売上総利益	6,905	8,039
販売費及び一般管理費	8,258	8,744
営業損失(△)	△1,352	△704
営業外収益	240	116
営業外費用	138	283
経常損失(△)	△1,251	△872
特別利益	—	63
特別損失	17	232
税引前当期純損失(△)	△1,269	△1,040
法人税、住民税及び事業税	25	40
法人税等追徴税額	145	—
法人税等調整額	1,651	△313
当期純損失(△)	△3,091	△767

貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	当 期 (H22.3.31)	前 期 (H21.3.31)
資産の部		
流動資産	14,014	15,283
固定資産	12,566	14,392
資産合計	26,581	29,676
負債の部		
流動負債	3,538	3,383
固定負債	5,182	4,699
負債合計	8,720	8,083
純資産の部		
株主資本	17,556	21,345
資本金	7,121	7,121
資本剰余金	7,412	7,412
利益剰余金	3,969	8,292
自己株式	△947	△1,481
評価・換算差額等	303	247
その他有価証券評価差額金	77	20
土地再評価差額金	226	226
純資産合計	17,860	21,592
負債純資産合計	26,581	29,676

株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	株主資本						評価・換算差額等			純資産 合 計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
		資本準備金	利益準備金	その他 利益剰余金						
H21.3.31残高	7,121	7,412	498	7,794	△1,481	21,345	20	226	247	21,592
事業年度中の変動額										
剰余金の配当				△253		△253				△253
当期純損失				△3,091		△3,091				△3,091
自己株式の取得					△443	△443				△443
自己株式の消却				△977	977	—				—
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）							56	—	56	56
事業年度中の変動額合計	—	—	—	△4,322	534	△3,788	56	—	56	△3,731
H22.3.31残高	7,121	7,412	498	3,471	△947	17,556	77	226	303	17,860

■グループ会社

クラスター株式会社

- 住 所 石川県能美市粟生町西60-2
- 資 本 金 4億9,800万円（当社出資比率100%）
- 事業内容 木製パーティション、住宅用ドアの製造

コマネーエンジニアリング株式会社

- 住 所 東京都中央区日本橋蛸殻町1-39-5 水天宮北辰ビル5F
- 資 本 金 9,800万円（当社出資比率100%）
- 事業内容 パーティションの販売、施工および内装工事

株式会社エー・ピー・エム

- 住 所 石川県小松市園町ハ170-1 益茂証券ビル3F
- 資 本 金 9,800万円（当社出資比率100%）
- 事業内容 コンピューターソフト・システムの開発、販売及び運用サービス

※当社は、平成22年4月1日付をもって、株式会社エー・ピー・エムを吸収合併いたしました。

中国格満林集団

中国におけるグループ会社は、以下の3社で構成され、パーティションの製造、販売、輸出入販売を行っております。

格満林（南京）実業有限公司

- 住 所 中華人民共和国南京市江寧区民営科技园内天元中路36号
- 資 本 金 1,615万米ドル（当社出資比率100%）
- 事業内容 パーティションの製造、販売

格満林（南京）裝飾工程有限公司

- 住 所 中華人民共和国南京市江寧区民営科技园内天元中路36号
- 資 本 金 250万米ドル（当社出資比率100%）
- 事業内容 パーティションの施工、内装建材の販売、施工

格満林國際貿易（上海）有限公司

- 住 所 中華人民共和国上海市延安西路2299号 上海世貿商城1804
- 資 本 金 30万米ドル（当社出資比率100%）
- 事業内容 パーティションの輸入販売、施工およびオフィス家具、建材の輸出入販売

●会社概要（平成22年3月31日現在）

社名	コマニー株式会社 (英訳名 COMANY INC.)
本店	石川県小松市工業団地一丁目93番地
設立	昭和36年8月
主な事業内容	パーティション(間仕切)の製造および 設計、施工、販売ならびにパーティション 関連の内装工事、建具工事
資本金	7,121,391千円
発行済株式総数	9,924,075株
株主数	2,839名
従業員数	896名



本社および本社工場

●役員（平成22年3月31日現在）

代表取締役社長	塚本幹雄
代表取締役副社長	塚本清人
取締役	南昇悟
取締役	奥田進
取締役	澤田直樹
取締役	川口幸一
常勤監査役	犬塚博仁
常勤監査役	和田誠孝
監査役	木村禎一
監査役	吉田敏夫

(注) 監査役のうち、木村禎一、吉田敏夫の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

●役員報酬等の内容

- 取締役及び監査役に支払った金額

取締役	6名	102百万円
監査役	4名	45百万円

注) 報酬限度額
 取締役：年額 250百万円以内
 (平成3年6月27日株主総会決議)
 監査役：年額 60百万円以内
 (平成19年6月26日株主総会決議)
- 平成22年6月25日株主総会終結の時をもって退任する
 取締役に対する退職慰労金支給額

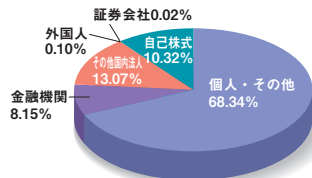
取締役	1名	4百万円
-----	----	------

(平成20年6月25日株主総会において退職慰労金制度廃止に伴う打切支給について、ご承認いただいております。)
- 使用人兼務取締役に対する使用人給与等相当額
 58百万円

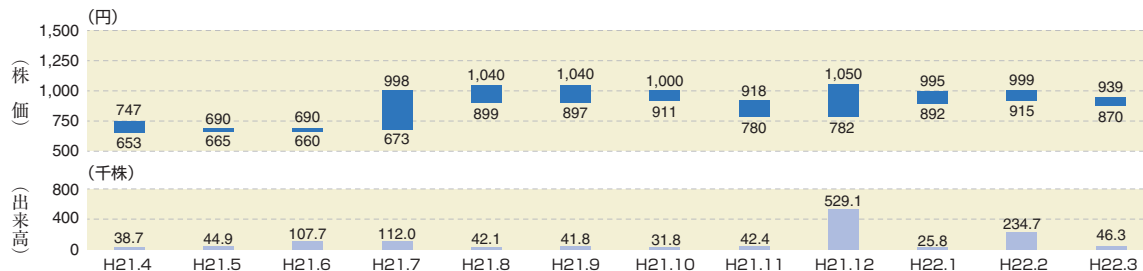
■株式情報

●株式の状況

発行する株式の総数 36,000,000株
発行済株式総数 9,924,075株
当期末株主数 2,839名



●株価および出来高の推移



●株式のご案内

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月開催
基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
上場取引所 株式会社名古屋証券取引所
公告方法 電子公告
但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

・住所変更、単元未満株式の買取のお申し出について
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないために特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社までお申し出ください。

●大株主／上位10名 (平成22年3月31日現在)

株主名	所有株式数(株)	持株比率 (%)
塚 本 幹 雄	716,200	8.04
コ マ ニ ー 共 栄 会	714,386	8.02
コ マ ニ ー 従 業 員 持 株 会	668,274	7.50
塚 本 清 人	575,300	6.46
株 式 社 北 陸 銀 行	445,602	5.00
吉 田 敏 夫	325,900	3.66
株 式 社 北 國 銀 行	260,000	2.92
木 村 直 子	220,200	2.47
白 栄 隆 司	179,900	2.02
白 栄 文 子	159,700	1.79

(注) 持株比率は自己株式1,024,215株を控除して計算しております。

・未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社までお申し出ください。
・「上場株式配当等の支払いに関する通知書」について
租税特別措置法の平成20年改正(平成20年4月30日法律第23号)により、平成21年1月以降にお支払いする配当金について、株主様宛てに配当金額や源泉徴収税額等を記載した「支払通知書」を送付することが義務づけられました。
配当金額収証にてお受取りの株主様は、年末または翌年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。
口座振込を指定されている株主様は、配当金支払の際送付している「配当金計算書」が「支払通知書」となります。
なお、両書類は確定申告を行う際その添付資料としてご使用いただくことができます。

●株主優待制度廃止のお知らせ

当社の株主優待制度「図書カード」および「QUOカード」の贈呈につきまして、昨今の経済情勢の変化および今般の会社業績を鑑み平成22年3月期を最後に廃止させていただくことにいたしました。

株主の皆様には、誠に申し訳ありませんが、何卒事情ご賢察のうえ、ご理解賜りますようお願い申し上げます。



●営業所・グループ会社 住所一覧

●本社	〒923-8502 小松市工業団地一丁目93番地	TEL 0761(21)1144
●本社工場	〒923-8502 小松市工業団地一丁目95番地	TEL 0761(21)1230
◇東京営業本部		
●中央営業所、港営業所、千代田営業所、新宿営業所、東京第一営業所、東京第二営業所		
●営業開発部	〒103-0014 中央区日本橋蛸殻町1-39-5水天宮北辰ビル6F	TEL 03(5695)0321
◇東日本営業本部		
●横浜第一、第二営業所	〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-17-6 イノテックビル9F	TEL 045(472)2771
●多摩営業所	〒190-0022 立川市錦町3-1-2 石井ビル5F	TEL 042(523)5021
●さいたま営業所	〒330-0801 さいたま市大宮区土手町2-15-1 小島MNビル9F	TEL 048(647)8830
●宇都宮営業所	〒321-0923 栃木県宇都宮市下栗1-4-4	TEL 028(651)4391
●水戸出張所	〒310-0903 水戸市堀町字山中906-4	TEL 029(253)5681
●長野営業所	〒380-0917 長野市南俣2504-7	TEL 026(227)5562
●仙台営業所	〒984-0012 仙台市若林区六丁目の目中町31-22	TEL 022(288)0388
●札幌営業所	〒007-0868 札幌市東区伏古8条3-1-36	TEL 011(785)5553
◇東海・北陸営業本部		
●名古屋第一、第二営業所	〒452-0805 名古屋市中区市場木町390 ミュキビル4F	TEL 052(505)6302
●三河営業所	〒444-0845 岡崎市六名南1-5-4 都築ビル2F	TEL 0564(54)1221

●三重営業所	〒514-0831 津市本町20-8	TEL 059(213)6688
●静岡営業所	〒422-8046 静岡市駿河区中島325-1	TEL 054(282)6506
●浜松出張所	〒435-0048 浜松市東区上西町1099	TEL 053(460)6321
●沼津営業所	〒410-0011 沼津市岡宮字七ツ枝443 城北ハイツ1号	TEL 055(929)0666
●金沢営業所	〒921-8061 金沢市森戸1-129	TEL 076(240)2277
●富山営業所	〒939-8261 富山市萩原400-1	TEL 076(421)5021
●福井営業所	〒918-8238 福井市和田2-2015	TEL 0776(27)2512
◇西日本営業本部		
●大阪第一、第二営業所	〒577-0012 東大阪市長田東1-3-28	TEL 06(6789)0211
●京都営業所	〒612-8445 京都市伏見区竹田浄菩提院町56	TEL 075(612)0211
●神戸営業所	〒652-0803 神戸市兵庫区大開通3-1-23 ミワビル5F	TEL 078(577)5750
●広島営業所	〒733-0035 広島市西区南観音6-11-20	TEL 082(295)2773
●岡山営業所	〒700-0973 岡山市北区下中野360-112	TEL 086(244)3553
●高松営業所	〒761-8064 高松市上之町1-9-28	TEL 087(865)5226
●松山営業所	〒791-8001 松山市平田町306-1	TEL 089(978)7272
●福岡第一、第二営業所	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-9-2 YAOJセンタービル3F	TEL 092(414)7831
●鹿児島営業所	〒890-0046 鹿児島市西田2-15-14	TEL 099(257)7300
◇クリーンルーム事業部		
●東日本営業部	〒103-0014 中央区日本橋蛸殻町1-39-5 水天宮北辰ビル7F	TEL 03(5641)5658
●西日本営業部	〒577-0012 東大阪市長田東1-3-28	TEL 06(6789)9827
●埼玉工場	〒355-0342 比企郡ときがわ町大字玉川83	TEL 0493(65)0822
◇法人事業部		
●官需営業部	〒103-0014 中央区日本橋蛸殻町1-39-5 水天宮北辰ビル5F	TEL 03(5641)5650
◇オフィス環境事業部		
●営業部	〒103-0014 中央区日本橋蛸殻町1-39-5 水天宮北辰ビル5F	TEL 03(5641)5651
◇医療・住環境事業部		
●〒103-0014 中央区日本橋蛸殻町1-39-5 水天宮北辰ビル4F		TEL 03(5651)2351
◇商空間創造事業部		
●〒103-0014 中央区日本橋蛸殻町1-39-5 水天宮北辰ビル7F		TEL 03(5641)5278
◇ECO事業部		
●〒103-0014 中央区日本橋蛸殻町1-39-5 水天宮北辰ビル7F		TEL 03(6861)0220
◇グループ会社		
●クラスター株式会社	〒923-1101 能美市粟生町西60-2	TEL 0761(57)4557
●コマニーエンジニアリング株式会社	〒103-0014 中央区日本橋蛸殻町1-39-5 水天宮北辰ビル5F	TEL 03(5652)1105



www.comany.co.jp

コマニー株式会社 〒923-8502 石川県小松市工業団地一丁目93番地 TEL.0761-21-1144 (代)



環境にやさしく…
本紙は再生紙を使用しております。